

産学官連携による特別企画「走る広告。～弘南地域魅力発信列車の運行～」

弘南鉄道車両 広告制作及び掲出希望 申込書（FAX 送信用）

FAX 番号 0172-52-2915

送 信 先 青森県立黒石高等学校情報デザイン科 宛

下の口欄に確認チェックを入れ、1、2の必要事項をご記入の上、送信してください。

☐ 自社企業PR・自社商品・自社サービス等の弘南鉄道弘南線車両内広告について、広告の制作及び掲出を希望いたします。（裏面確認済み）

1 希望する広告の種類（希望する広告の種類欄に口数と金額をご記入ください。）

No.	広告の種類	口 数	金 額	料金（制作費と掲出料）
①	中吊り広告			¥10,000／口
②	ドア横広告			¥10,000／口
③	棚上広告			¥ 7,000／口

※広告の種類や口数については裏面【2 広告について】をご覧ください。

掲出料金は「弘南鉄道支援金」として、弘南鉄道株式会社に支払うことになります。

2 申込事業者情報

1	企業名(業種)	()	
2	代表者氏名		
3	担当者氏名		
4	会社所在地		
5	電話番号・FAX 番号	TEL	FAX
6	メールアドレス		
7	何をPRする広告を希望しますか (商品名やサービス等)		

お問い合わせ先：青森県立黒石高等学校 情報デザイン科

教諭 菊 谷 哲・八 島 功

Tel/0172-52-4321 Fax/0172-52-2915

Mail / joude-kur.h@asn.ed.jp

黒石商工会議所 会員のみなさまへ

1 企画の内容について

令和2年4月に開設された黒石高校情報デザイン科は、令和3年度からの2年間、中南地域県民局主管による「高校生と考える中南地域ビジネス創出事業」に携わってまいりました。当該事業は地域資源を活用して地元事業者と「バズる（話題沸騰する）商品」を開発し、そのことにより弘南鉄道沿線の活性化を目指すことを主な目的としたものでした。結果、計6商品について弘前市内高校と共同開発することができ、その過程で、デザインに関する学習はもとより、地域を学び、多様な人々と連携する意義を実感する貴重な体験となりました。

そのことを踏まえ、令和5年度、本科がより主体的に地域と結びつきながら継続的な学習のシステムを構築したいとの思いから今回の事業「産学官連携による特別企画」を提案・実践させていただきました。「産」は弘南鉄道への広告掲出を希望する事業者のみなさま、「学」は広告を制作する本科学生、「官」は広告制作のための講師派遣の協力をしてくださる中南地域連携事務所です。

産学官が一体となった鉄道車両を「走る広告。～弘南地域魅力発信列車の運行～」として編成し、実際に運行することは、ここ黒石でなければ成し得ない活動として捉えていただき、広告依頼の応募について格段の御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

本事業の取組姿勢

- みなさまからの広告依頼で「地域の誇り」を表現します。
- みなさまからの広告依頼で「生活者の足」を支援します。
- みなさまからの広告依頼は「企業の使命」に貢献します。
- みなさまからの広告依頼を「生徒の教育」に役立てます。

2 広告について

(1) 内容について・・・御社取扱商品やサービスに関する有益な情報を高校生がまとめ、車両広告として制作・掲出いたします。（チラシ参考作品をご参照ください）

(2) 種類について

- ①中吊り広告・・・B3 サイズ（横 515mm 縦 364mm）
- ②ドア横広告・・・B3 サイズ（横 515mm 縦 364mm）
- ③棚上広告・・・横 950mm 縦 279mm

※ ①、②は同じサイズですが、特に希望される方を選択してください。また、③は、網棚や荷物によって見えにくくなる箇所のため、安価な設定としております。

(3) 口数について・・・広告の掲出期間は、令和8年2月1日～3月1日及び令和8年3月2日～3月30日までの2期間、各29日間それぞれを1口とし、応募は最大2期間連続掲出する2口までとして募集いたします。

(4) 掲出料金は「弘南鉄道支援金」として、弘南鉄道株式会社に支払うことになります。

3 お申込み方法

裏面 FAX 用紙にて **7月31日（木）** までにお申込みください。電話やメールでも随時対応いたします。制作決定後、その後の動きについてこちらからご連絡いたします。

4 その他～以下の点をご了承ください。

- ☐ 制作は黒石高等学校情報デザイン科2年生によるものであること。
- ☐ 申込多数の場合は制作の難易度や全体のバランスを考慮に入れて選定させていただくこと。
- ☐ 制作についてはデザイン要件を確認するため、電話やオンラインシステムでの確認の他、来校をお願いしての打合せ機会をもつ可能性があること。
- ☐ 状況に応じて実施内容の変更の可能性があること（その場合は十分に調整・連絡いたします）。